

## 知事と政策連携団体代表者の意見交換 議事概要

### 1 団体名

(一財) 東京学校支援機構

### 2 実施日時

12月17日(火) 13時37分～13時53分

### 3 団体出席者

- ・団体側出席者：坂東理事長、川名常務理事兼事務局長、  
谷企画調整担当部長(教育庁)
- ・都側出席者：小池知事、遠藤総務局長、武市財務局長  
小林行政改革推進部長

### 4 議事概要

#### ○小池知事

設立から半年間、様々な方々と接点を持って精力的に取り組んでいたと聞いている。そうした中で、例えば学校からの反響や期待等の声はどのような形で寄せられているのか伺いたい。

#### ○坂東理事長

関心はあるけれども成果が出るかどうか、例えば、高校の部活指導ではかなり高いレベルが求められるが、そういう人はいるのかなど、まだ疑問を持たれているように思う。関心は皆さん持っている。

#### ○小池知事

支援機構が果たす役割というのが一目で分かるような、そういう事例をいくつか作っていただき、その上で広げていくことが必要かと思っている。

#### ○坂東理事長

我々が言うよりも、実際にこういうことしたらこんなにうまくいったという実例をお見せするのが、一番説得力があると思う。

#### ○小池知事

それぞれの学校のおかれた状況によってニーズも違ってくるかと思うが、私も含めて、皆が支援機構に期待しているので、ぜひ今おっしゃったような事例

をつくり、それが次につながる模範になるよう、よろしくお願ひしたい。

○坂東理事長

これは私の勝手な想像だが、学校の方達に、助けを求める「求援力」をもう少し持っていただくと、リクエストもどんどん増えてくるのではないかと思う。

先生方が責任感を持ち過ぎて自分たちだけで抱え込むのではなく、一緒にやっいていく。学校は住民の方たちから見ても自分達が応援してあげべき対象だと思っただけになるようになればいいと思っている。

○小池知事

先生方の責任感が逆に過労死などにつながるケースでは、だんだん悪循環になると思っ。何度も申し上げるようだが、いい事例をぜひ作っただきたい。

○坂東理事長

ありがとうございます。1回成功すると、きっと皆さん、やってみようと思ったださると思っ。

本当、おかげさまでとてもいい仕事ができると思っている。子供たちのためにぜひ役に立ちたい。